

## 県内景況は僅かながら後退した

## 目次

## 調査要領

1. 概況	-----	2
2. 業況判断	製造業、非製造業とも小幅ながら悪化	3
3. 売上	製造業は減少に転じ、非製造業は改善	3
4. 受注	製造業は悪化、建設業は改善	4
5. 経常利益	製造業、非製造業とも改善	4
6. 在庫	製品在庫、原材料在庫とも過剰感が減少	4
7. 販売価格・仕入価格	販売価格・製造業、非製造業とも低下幅拡大	5
8. 資金繰・借入金残高	借入金残高・非製造業が増加に転じる	5
9. 雇用	製造業は不足に転じ、非製造業は過剰感が減少	6
10. 設備投資	製造業は増加、非製造業は減少	6
11. 経営上の問題点	「先行き見通し難」が増加	7

## 調査要領

- 調査目的** 鳥取県内の企業動向を調査し、県内景気の現状及び先行きを把握するため。
- 調査対象** 県内企業248社、回答企業109社、回答率44.0%。
- 調査方法** 各支店を通じるか、または郵送による記名式回答。
- 調査対象期間** 平成18年1～3月実績及び平成18年4～6月予想。
- 調査時点** 平成18年4月中旬～下旬。

### 業種別回答企業数

		回答企業数	構 成 比	うち中小企業	構 成 比
製 造 業	食 料 品	10	9.2	10	100.0
	織 維 ・ 縫 製	3	2.8	3	100.0
	木 材 ・ 木 製 品	4	3.7	4	100.0
	紙 ・ 紙 加 工 品	5	4.6	5	100.0
	窯 業 ・ 土 石	3	2.8	3	100.0
	金 属 ・ 機 械	12	11.0	11	91.7
	電 気 機 械	14	12.8	13	92.9
	印 刷 ・ そ の 他	7	6.4	7	100.0
計		58	53.2	56	96.6
非 製 造 業	建 設 業	16	14.7	16	100.0
	卸 売 業	18	16.5	16	88.9
	小 売 業	8	7.3	3	37.5
	運 輸 業	4	3.7	4	100.0
	旅 館 ・ ホ テ ル	5	4.6	5	100.0
計		51	46.8	44	86.3
全 部 門 計		109	100.0	100	91.7

注：中小企業の範囲

- 製造業・建設業・運輸業... 資本金3億円以下または従業員300人以下の企業
- 卸 売 業..... 資本金1億円以下または従業員100人以下の企業
- 小 売 業..... 資本金5千万円以下または従業員50人以下の企業
- サ ー ビ ス 業..... 資本金5千万円以下または従業員100人以下の企業

### BSIとは

ビジネス・サーバイ・インデックスは業況や売上など項目ごとに、企業経営者の「好転」、  
「不変」、「悪化」の判断を集計し指標化したもので、時系列的に景気の動きを把握する  
もの。BSIがプラスならば全体として「良い・上昇・好転」とみなされ、逆にマイナス  
は「悪い・低下・悪化」と判断できる。

# 1 概況.....県内景況は僅かながら後退した

鳥取県企業動向調査によると、平成18年1～3月の「自社業況の総合判断」は、非製造業がほぼ前期並の水準は確保したものの、製造業は小幅ながら悪化、全産業でのBSIは13.5（平成17年10～12月11.5）と前期比2.0ポイント悪化した。

製造業は業種別にみると、繊維・縫製や窯業・土石などは悪化幅が縮小したが、電気機械や金属・機械がプラス幅が大幅に縮小し、全体では悪化幅が拡大した。非製造業は小売業や卸売業、運輸業で悪化幅が縮小したものの、旅館・ホテルや建設業などで悪化幅が拡大し、全体では小幅ながら悪化した。

日本経済は「景気回復局面」にあるものの、県内経済は生産活動が足元弱含みで推移している。

先行きの景況感は、製造業が一進一退の状況で推移するが、非製造業は緩やかに改善することを受け、全産業の18年4～6月、7～9月の景況感は緩やかな改善傾向（4～6月・10.5、7～9月・7.5）を示す予想となっている。

## 1. 業種別の景況

製造業の景況感は、マイナス幅は小幅ながら拡大し5四半期連続でマイナスとなった（25 5.5）。

非製造業の景況感は、前期並みの水準となったが36四半期連続でマイナスとなった（22.0 22.5）。

## 2. 売上高の景況

売上高のBSIは、製造業が再び減少に転じたが、

非製造業は減少幅が縮小した。

## 3. 受注高の景況

受注高のBSIは、製造業が再び減少に転じ、建設業は減少幅が大幅に縮小したが、36四半期連続で減少となった。

## 4. 経常利益の景況

経常利益のBSIは、製造業が6四半期ぶりに増加に転じたが、非製造業も小幅ながら減少幅が縮小したが、41四半期連続の減少となった。

## 5. 販売価格、仕入価格の景況

販売価格のBSIは、製造業、非製造業とも低下幅が拡大した。

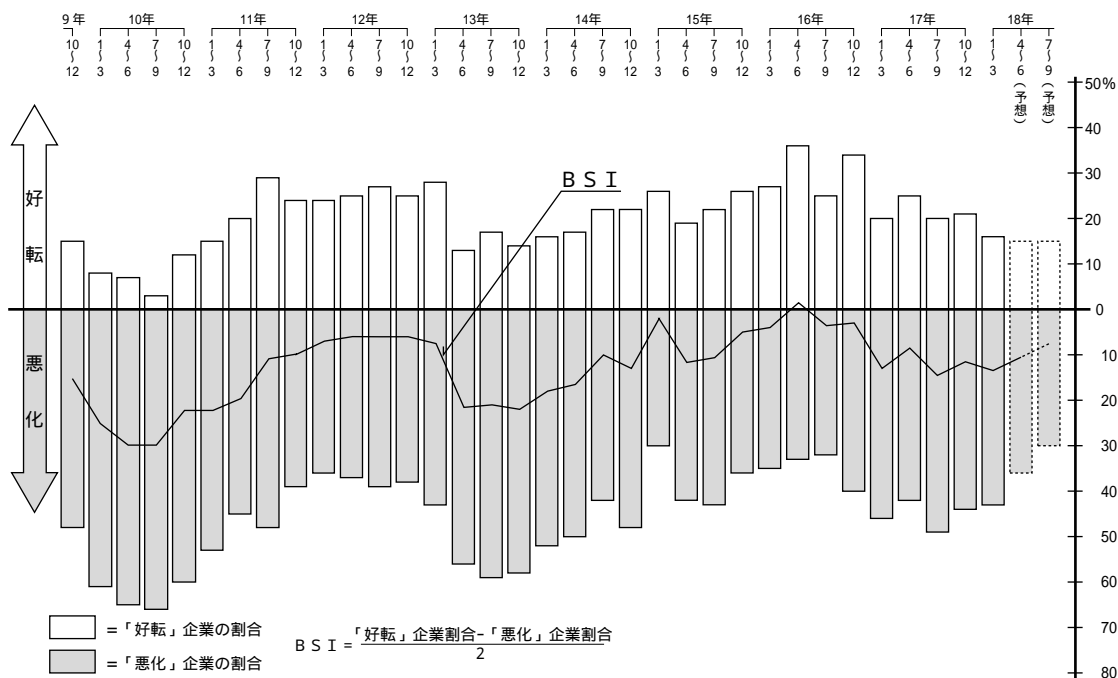
仕入価格のBSIは、製造業は、上昇幅が縮小したが、非製造業は上昇幅が拡大した。

## 6. 経営上の問題点

経営上の問題点（大きいものから2項目の選択）については、「売上・受注の減少」を選択する企業が全体の60%、「仕入価格の上昇」が27%、「過当競争」が23%、「先行き見通し難」が23%、「販売価格の低下」が21%が上位5項目となった。

先行き18年4～6月は、「売上・受注の減少」（59%）、「仕入価格の上昇」（31%）、「先行き見通し難」（26%）、「過当競争」（24%）、「販売価格の低下」（17%）となっており、先行きの景気動向に対する不透明感を窺わせる予想となっている。

図 - 1 自社業況の総合判断の推移



## 2 業況判断.....製造業、非製造業とも小幅ながら悪化

自社の業況が前年同期に比べて好転しているか、悪化しているかについて経営者の判断を示す「自社業況の総合判断」のBSI（(好転の割合 - 悪化の割合) ÷ 2）は、18年1～3月は13.5で、10～12月の11.5より2.0ポイント悪化し、前回（18年1月）調査の先行き（1～3月）予想の11.5より2.0ポイント悪化した。

今後の予想のBSIは、4～6月は10.5、7～9月は7.5とマイナス幅が縮小する予想である。

製造業の業況判断のBSIは17年10～12月の2.5から1～3月は、金属・機械や電気機械などでプラス幅が縮小し、5.5と3.0ポイント悪化し、5四半期連続でマイナスとなった。先行き18年4～6

月は、電気機械が悪化に転じることなどから6.0とマイナス幅が小幅ながら拡大し、7～9月は2.0となる予想となっている。

非製造業の業況判断のBSIは平成17年10～12月の22.0から1～3月は旅館・ホテルや建設業で悪化し、22.5と0.5ポイント悪化した。先行き4～6月は、小売業が悪化する予想となっているものの、建設業や旅館・ホテル、運輸業などが改善し、

15.5とマイナス幅が縮小し、7～9月も旅館・ホテルが改善することから、13.5と引続き小幅ながらマイナス幅が縮小する予想となっている。

図 - 2 業況総合判断（製造業）

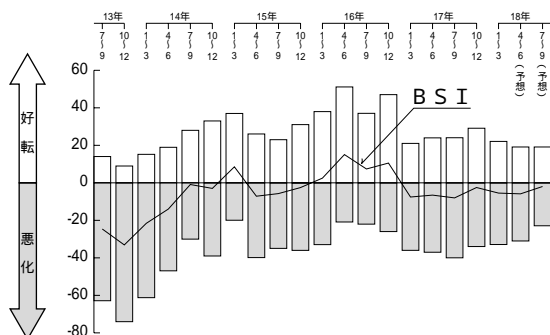
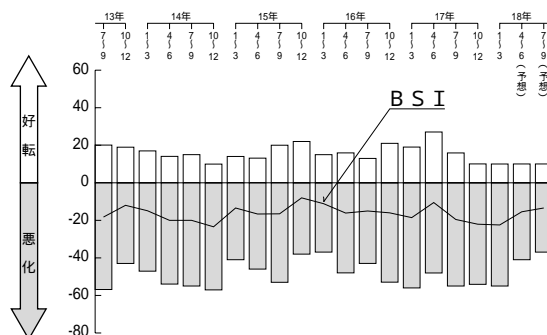


図 - 3 業況総合判断（非製造業）



## 3 売上.....製造業は減少に転じ、非製造業は改善

製造業が再び減少に転じたものの、非製造業は減少幅の縮小が続いた。

製造業は繊維・縫製と木材・木製品などで減少幅が縮小したが、金属・機械や電気機械の増加幅が大幅に縮小し、平成18年1～3月のBSIは、平成17年10～12月の0.0から6.5ポイント悪化し6.5となり、再び減少に転じた。4～6月は食品や印刷・その他などが改善し6.0となる予想となっている。

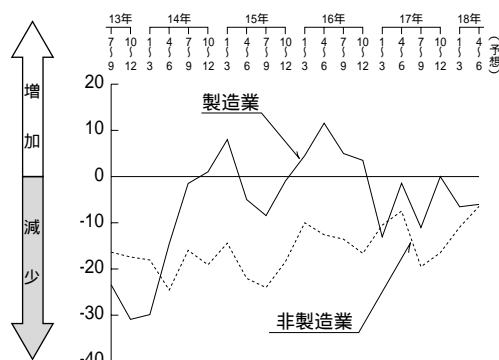
非製造業は小売業や旅館・ホテルは減少するものの、建設業や卸売業で減少幅が縮小し、BSIは10～12月の16.5から平成18年1～3月は11.0と改善した。4～6月も、建設業や旅館・ホテルなどが改善することなどから6.5と引続き減少幅が縮小する予想となっている。

なお、売上高の回答の集計は、全産業（回答のあった49社の加重平均）では、18年1～3月の実績が建設業や電気機械などで減少したことから、9.3%減少した。4～6月の予想は食品などが増加するものの、建設業が増加することからほぼ同水準の0.1%増加する予想となっている。

産業別にみると、製造業（26社）は18年1～3月

実績は3.5%減と減少し、4～6月予想も0.3%減少する予想である。非製造業（23社）では、1～3月実績が12.8%減少するが、4～6月予想は0.4%増と僅かながら増加する予想となっている。

図 - 4 売上高のBSI



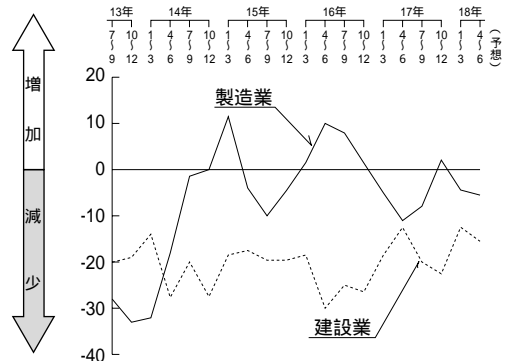
## 4 受注.....製造業は悪化、建設業は改善

製造業は減少に転じ、建設業は改善した。

製造業は金属・機械や電気機械で増加幅が縮小し、食料品が減少に転じ、紙・紙加工品や印刷・その他で減少幅が拡大し、18年1～3月の受注高BSIは4.5と再び減少に転じた。4～6月は、食料品で減少幅が拡大し、電気機械が減少に転じることから、5.5と小幅ながら減少幅が拡大する予想である。

建設業の受注高BSIは、17年10～12月の22.5から18年1～3月は12.5と4四半期ぶりに減少幅が縮小した。4～6月は15.5と再び減少幅が拡大する予想である。

図 - 5 受注額のBSI



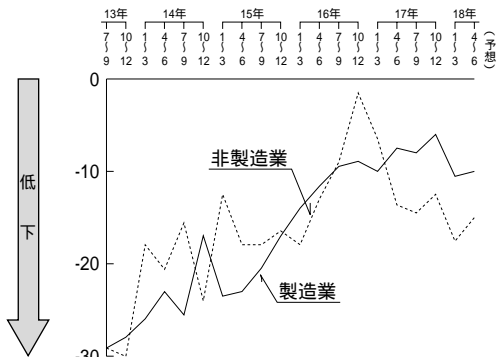
## 7 販売価格・仕入価格.....販売価格・製造業、非製造業とも低下幅拡大

販売価格は低下幅が拡大した。

製造業の販売価格のBSI「(上昇-低下)÷2」は金属・機械と窯業・土石が低下に転じたことなどから、17年10～12月の6.0から1～3月は10.5と低下幅が拡大した。4～6月は紙・紙加工品は上昇に転じるものの、電気機械の低下幅が拡大し、全体では10.0とほぼ同水準となる予想である。

非製造業の販売価格のBSIは、小売業と旅館・ホテルが低下に転じ、建設業で低下幅が拡大したことから10～12月の12.5から18年1～3月は17.5と低下幅が縮小した。4～6月は15.0と低下幅が小幅ながら縮小する予想である。

図 - 8 販売価格のBSI

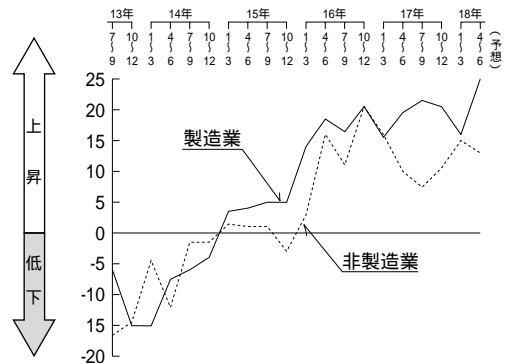


仕入価格は非製造業で上昇幅が拡大した。

製造業の原材料仕入価格のBSI「(上昇-低下)÷2」は木材・木製品や電気機械で上昇幅が拡大したが、食料品や金属・機械などで上昇幅が縮小し、17年10～12月の20.5から1～3月は16.0と低下した。4～6月は、食料品や印刷・その他などで上昇幅が拡大することから、全体でも25.0と上昇幅が拡大する予想である。

非製造業の仕入価格のBSIは運輸業や建設業で上昇幅が拡大したことから、10～12月の10.5から1～3月は15.0と上昇幅が拡大した。4～6月は建設業や運輸業で上昇幅が縮小することから、13.0と上昇幅が小幅ながら縮小する予想となっている。

図 - 9 仕入価格のBSI



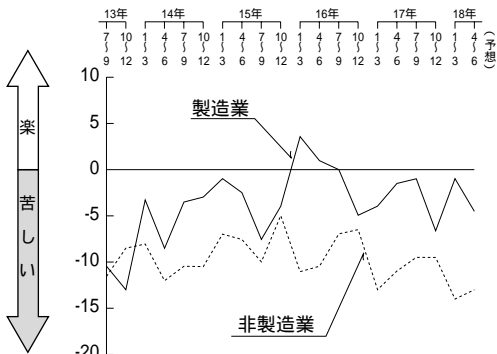
## 8 資金繰り・借入金残高.....借入金残高・非製造業が増加に転じる

資金繰りは製造業で改善したが、非製造業では悪化した。

製造業の資金繰りのBSI「(楽-苦しい)÷2」は17年10～12月の6.5から1～3月は1.0と改善し、4～6月は4.5と悪化する予想となっている。

非製造業のBSIは、18年1～3月は建設業が悪化したことなどから14.0と10～12月の9.5から悪化し、4～6月は13.0と改善する予想である。

図 - 10 資金繰りのBSI

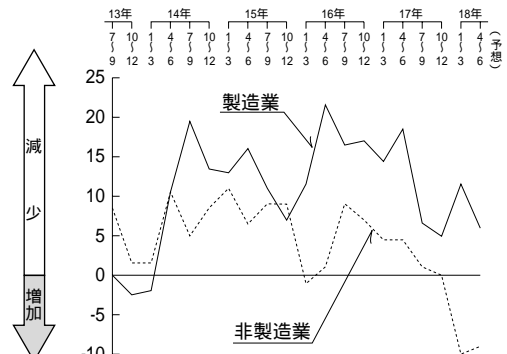


借入金残高は製造業が減少幅が拡大し、非製造業は9四半期ぶりに増加に転じた。

製造業の借入金残高のBSI「(減少-増加)÷2」は17年10～12月の5.0から1～3月は11.5と減少幅が拡大した。4～6月は6.0と減少幅が縮小する予想である。

非製造業のBSIは、18年1～3月は、10～12月の0.0から10.0と増加に転じた。4～6月は9.0と小幅ながら増加幅が縮小する予想である。

図 - 11 借入金残高のBSI



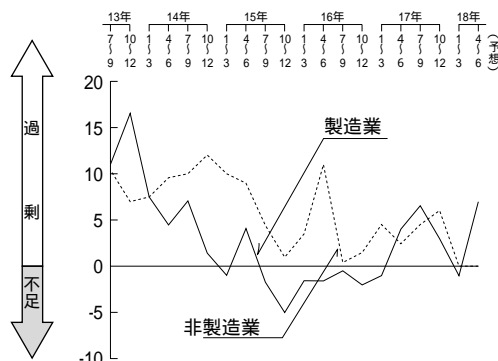
## 9 雇 用..... 製造業は不足に転じ、非製造業は過剰感が減少

常用雇用者 B S I は、製造業は不足に転じ、非製造業は過剰感が減少した。先行きは製造業が再び過剰に転じるが、非製造業は同水準で推移する予想となっている。

製造業の18年1～3月の常用雇用者 B S I 「(過剰 - 不足) ÷ 2」は、食料品と金属・機械、木材・木製品が不足感となったことなどから、10～12月の3.0から 1.0と4 四半期ぶりに不足に転じた。4～6月は7.0と再び過剰に転じる予想となっている。

非製造業の B S I は17年10～12月の6.0から、建設業や卸売業で過剰感が減少したため、0.0と過剰感は減少した。4～6月は同水準で推移する予想である。

図 - 12 雇用 (常用雇用者) の B S I



## 10 設備投資..... 製造業は増加、非製造業は減少

18年1～3月に設備投資をした企業は回答企業の38%で、前年同期実績(34%)を4ポイント上回った。4～6月の設備投資計画は36%で前年同期実績(42%)を6ポイント下回る計画となっている。

製造業の18年1～3月の設備投資の実施割合は48%と前年同期実績(40%)より8ポイント増加、金属・機械や食料品などが大幅に増加した。投資目的(複数回答、構成比、この項目は建設業を含む)は、「補修・更新」が59%、「合理化・省力化」が34%、「増産・能力増強」「新製品の生産」が21%などだった。4～6月の実施計画は47%と前年同期実績(47%)と同水準となる計画となっている。

非製造業の18年1～3月の実施割合は27%と前年同期実績(29%)を2ポイント下回った。建設業と卸売業が低下した。投資目的(建設業を除く)は、「補修・更新」が58%、「販売力の増強」が42%、「福利厚生施設」が8%などだった。4～6月の実施計画は24%と前年同期実績(36%)を12ポイント下回る計画となっている。

表 - 1 業種別設備投資企業割合

( )内は前年同期実績: 単位%

	17年10～12月 実 績	18年1～3月 実 績	18年4～6月 績 計
全 産 業	34(31)	38(34)	36(42)
食 料 品	43(33)	50(9)	40(67)
繊維・縫製	33(0)	0(0)	0(0)
木材・木製品	33(0)	0(0)	25(67)
紙・紙加工品	17(0)	20(33)	20(20)
窯業・土石	0(20)	0(50)	0(0)
金属・機械	57(54)	83(50)	75(50)
電気機械	62(50)	71(70)	71(67)
印刷・その他	43(40)	29(57)	29(50)
製 造 業	44(35)	48(40)	47(47)
建 設 業	15(20)	7(8)	7(20)
卸 売 業	14(24)	12(31)	33(35)
小 売 業	67(31)	88(38)	50(67)
運 輸 業	50(50)	50(50)	25(50)
旅館・ホテル	0(25)	20(33)	0(20)
非 製 造 業	24(26)	27(29)	24(36)

図 - 13 設備投資実施企業の割合の推移

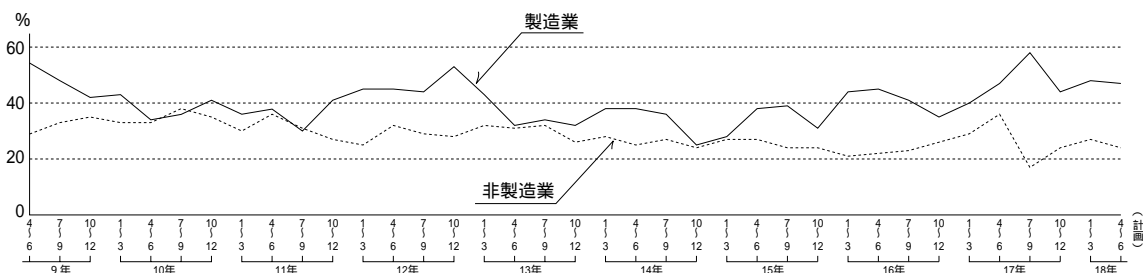
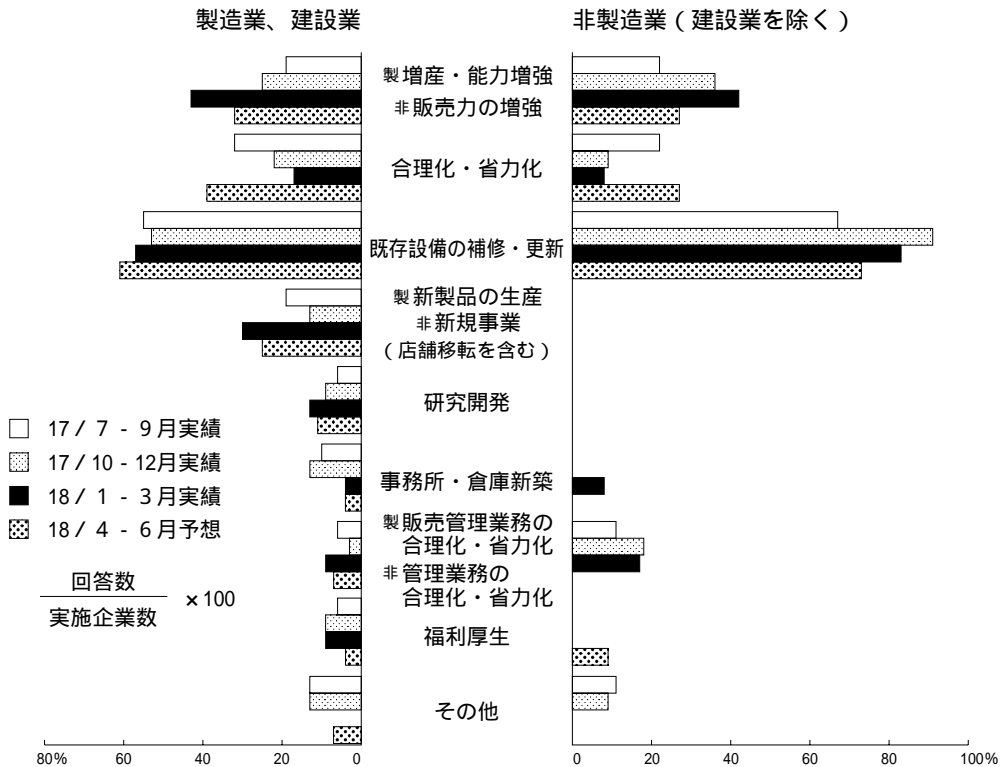


図 - 14 産業別設備投資の目的（複数回答、構成比）



## 11 経営上の問題点……「先行き見通し難」が増加

18年1～3月実績の経営上の主な問題点（2項目までの選択、回答なしを含む）は、「売上・受注の減少」60%（18年1月調査55%）、「仕入価格の上昇」27%（同28%）、「過当競争」・「先行き見通し難」23%（同25%・同17%）が上位項目だった。

4～6月は「仕入価格の上昇」や「先行き見通し難」などが増加する予想となっている。

製造業の上位項目は「売上・受注の減少」55%（18年1月調査46%）、「仕入価格の上昇」33%（同41%）、「販売価格の低下」22%（同18%）、「先行き見通し難」22%（同16%）の順だった。国内の景気回復と県内景況感のアンマッチから「先行き見通し難」が増加していると考えられる。4～6月は「仕入価格の上昇」や「先行き見通し難」が増加する予想となっている。

非製造業の上位項目は「売上・受注の減少」65%（18年1月調査67%）、「過当競争」25%（同33%）、「先行き見通し難」24%（同18%）、「販売価格の低下」・「仕入価格の上昇」20%（同23%・同13%）の順だった。

4～6月は「仕入価格の上昇」や「過当競争」などが増加する予想となっている。

図 - 15 経営上の問題点（上位5項目）

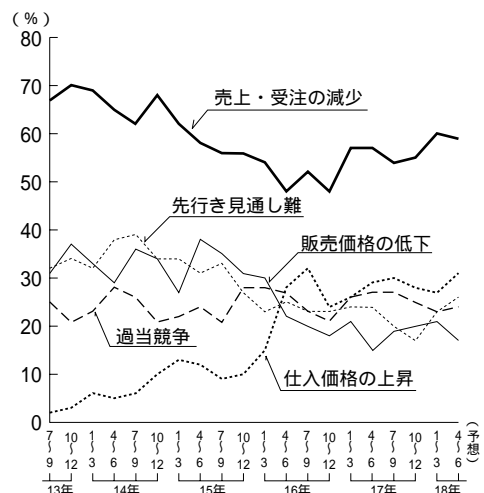




表 - 2 業種別 業況判断 B S I

業種	期 判断	17年10～12月実績				18年1～3月実績				18年4～6月予想			
		A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2
全産業		21	35	44	11.5	16	41	43	13.5	15	49	36	10.5
食料品		36	21	43	3.5	20	60	20	0.0	30	50	20	5.0
繊維・縫製		0	50	50	25.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		0	67	33	16.5	25	50	25	0.0	0	75	25	12.5
紙・紙加工品		17	33	50	16.5	20	20	60	20.0	0	60	40	20.0
窯業・土石		0	33	67	33.5	33	34	33	0.0	33	34	33	0.0
金属・機械		43	43	14	14.5	33	34	33	0.0	25	50	25	0.0
電気機械		36	43	21	7.5	29	49	22	3.5	21	36	43	11.0
印刷・その他		38	24	38	0.0	0	29	71	35.5	14	43	43	14.5
製造業		29	37	34	2.5	22	45	33	5.5	19	50	31	6.0
建設業		5	45	50	22.5	6	31	63	28.5	19	31	50	15.5
卸売業		10	25	65	27.5	6	38	56	25.0	6	50	44	19.0
小売業		10	50	40	15.0	25	50	25	0.0	0	75	25	12.5
運輸業		0	25	75	37.5	25	0	75	25.0	25	50	25	0.0
旅館・ホテル		40	20	40	0.0	0	40	60	30.0	0	60	40	20.0
非製造業		10	36	54	22.0	10	35	55	22.5	10	49	41	15.5

表 - 3 業種別 売上高 B S I

業種	期 判断	17年10～12月実績				18年1～3月実績				18年4～6月予想			
		A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2
全産業		32	21	47	7.5	27	28	45	9.0	23	41	36	6.5
食料品		36	7	57	10.5	30	10	60	15.0	40	20	40	0.0
繊維・縫製		17	33	50	16.5	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		0	67	33	16.5	25	50	25	0.0	0	75	25	12.5
紙・紙加工品		17	17	66	24.5	20	20	60	20.0	20	20	60	20.0
窯業・土石		0	0	100	50.0	0	67	33	16.5	33	34	33	0.0
金属・機械		57	36	7	25.0	42	25	33	4.5	25	42	33	4.0
電気機械		50	43	7	21.5	43	36	21	11.0	36	21	43	3.5
印刷・その他		0	25	75	37.5	0	14	86	43.0	0	71	29	14.5
製造業		37	26	37	0.0	28	31	41	6.5	24	40	36	6.0
建設業		16	21	63	23.5	25	31	44	9.5	31	38	31	0.0
卸売業		19	14	67	24.0	22	17	61	19.5	11	39	50	19.5
小売業		50	20	30	10.0	38	38	24	7.0	25	50	25	0.0
運輸業		0	25	75	37.5	25	25	50	12.5	0	75	25	12.5
旅館・ホテル		60	0	40	10.0	40	0	60	10.0	40	40	20	10.0
非製造業		25	17	58	16.5	27	24	49	11.0	22	43	35	6.5

表 - 4 業種別 経常利益 B S I

業種	判断	17年10～12月実績				18年1～3月実績				18年4～6月予想			
		A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2
全産業		22	30	48	13.0	26	33	41	7.5	10	53	37	13.5
食料品		31	15	54	11.5	67	0	33	17.0	33	34	33	0.0
繊維・縫製		0	60	40	20.0	33	67	0	16.5	0	100	0	0.0
木材・木製品		0	67	33	16.5	0	75	25	12.5	25	50	25	0.0
紙・紙加工品		17	50	33	8.0	20	20	60	20.0	0	60	40	20.0
窯業・土石		33	0	67	17.0	33	34	33	0.0	0	33	67	33.5
金属・機械		43	28	29	7.0	42	16	42	0.0	17	50	33	8.0
電気機械		21	36	43	11.0	36	42	22	7.0	21	36	43	11.0
印刷・その他		29	28	43	7.0	29	14	57	14.0	0	86	14	7.0
製造業		26	32	42	8.0	37	28	35	1.0	16	51	33	8.5
建設業		11	31	58	23.5	6	44	50	22.0	6	25	69	31.5
卸売業		10	23	67	28.5	22	45	33	5.5	0	67	33	16.5
小売業		50	20	30	10.0	25	37	38	6.5	0	87	13	6.5
運輸業		0	0	100	50.0	0	0	100	50.0	33	34	33	0.0
旅館・ホテル		20	60	20	0.0	0	20	80	40.0	0	60	40	20.0
非製造業		17	27	56	19.5	14	38	48	17.0	4	54	42	19.0

表 - 5 業種別 販売価格 B S I

業種	判断	17年10～12月実績				18年1～3月実績				18年4～6月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2
全産業		12	58	30	9.0	4	65	31	13.5	7	62	31	12.0
食料品		7	79	14	3.5	0	89	11	5.5	0	89	11	5.5
繊維・縫製		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
紙・紙加工品		0	83	17	8.5	0	100	0	0.0	40	60	0	20.0
窯業・土石		33	34	33	0.0	10	60	30	10.0	0	100	0	0.0
金属・機械		29	50	21	4.0	8	67	25	8.5	8	67	25	8.5
電気機械		0	57	43	21.5	0	43	57	28.5	0	36	64	32.0
印刷・その他		14	57	29	7.5	0	86	14	7.0	0	86	14	7.0
製造業		10	68	22	6.0	2	75	23	10.5	5	70	25	10.0
建設業		11	45	44	16.5	0	33	67	33.5	0	36	64	32.0
卸売業		10	33	57	23.5	6	61	33	13.5	11	50	39	14.0
小売業		33	56	11	11.0	29	28	43	7.0	29	42	29	0.0
運輸業		0	75	25	12.5	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
旅館・ホテル		20	80	0	10.0	0	60	40	20.0	0	80	20	10.0
非製造業		14	47	39	12.5	7	51	42	17.5	9	52	39	15.0

表 - 6 業種別 仕入価格 B S I

業種	判断	17年10～12月実績				18年1～3月実績				18年4～6月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2
全産業		42	48	10	16.0	40	51	9	15.5	47	45	8	19.5
食料品		71	22	7	32.0	56	22	22	17.0	89	11	0	44.5
繊維・縫製		25	75	0	12.5	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		0	100	0	0.0	25	75	0	12.5	25	75	0	12.5
紙・紙加工品		33	67	0	16.5	60	40	0	30.0	80	20	0	40.0
窯業・土石		67	33	0	33.5	0	100	0	0.0	33	67	0	16.5
金属・機械		57	29	14	21.5	50	42	8	21.0	42	50	8	17.0
電気機械		43	43	14	14.5	43	50	7	18.0	57	36	7	25.0
印刷・その他		43	57	0	21.5	14	86	0	7.0	43	57	0	21.5
製造業		49	43	8	20.5	39	54	7	16.0	53	44	3	25.0
建設業		22	67	11	5.5	54	38	8	23.0	46	46	8	19.0
卸売業		38	43	19	9.5	33	50	17	8.0	39	39	22	8.5
小売業		33	56	11	11.0	29	57	14	7.5	29	57	14	7.5
運輸業		75	25	0	37.5	100	0	0	50.0	67	33	0	33.5
旅館・ホテル		20	80	0	10.0	20	80	0	10.0	20	80	0	10.0
非製造業		33	55	12	10.5	41	48	11	15.0	39	48	13	13.0

表 - 7 経営上の問題点（上位項目）

（単位：％）

	問題点	12年		13年				14年				15年				16年				17年				18年	
																									予想
製 造 業	1 売上・受注の減少	49	63	74	70	77	73	64	61	62	47	49	52	54	41	36	41	41	50	48	47	46	55	50	
	2 仕入価格の上昇	6	6	6	4	5	4	5	6	11	12	13	14	14	22	38	41	30	31	38	40	41	33	38	
	3 販売価格の低下	45	45	32	27	44	25	31	43	31	30	48	42	29	30	23	23	17	18	13	22	18	22	21	
	4 先行き見通し難	36	37	42	34	40	44	41	45	41	38	38	35	27	29	32	25	22	26	19	18	16	22	26	
	5 過当競争	25	18	14	20	12	15	21	18	15	17	19	17	20	19	20	17	17	23	20	24	18	21	21	
	6 諸経費の増加	9	3	3	5	4	2	7	3	2	10	8	6	7	11	9	12	10	10	6	16	15	16	16	
	7 人件費の増加	9	4	5	7	7	4	5	4	5	7	0	6	2	5	8	17	6	10	16	9	9	7	5	
	8 資金繰り難	6	9	8	7	4	4	3	7	5	10	10	7	12	8	3	4	4	6	6	7	4	5	7	
非 製 造 業	1 売上・受注の減少	60	62	66	65	64	66	67	63	74	79	69	60	59	68	64	63	56	64	66	61	67	65	69	
	2 過当競争	25	42	41	30	29	29	35	35	28	27	29	25	37	38	36	28	25	29	34	29	33	25	27	
	3 先行き見通し難	19	19	18	30	28	22	35	33	26	29	22	31	27	17	14	21	25	22	29	21	18	24	25	
	4 販売価格の低下	33	32	33	35	29	40	27	28	38	23	27	27	33	30	21	18	19	25	17	16	23	20	14	
	5 仕入価格の上昇	14	9	7	0	2	7	5	7	9	14	11	2	6	7	16	24	18	22	20	21	13	20	24	
	6 資金繰り難	7	11	8	13	16	14	10	10	10	14	16	15	8	13	16	10	6	14	10	14	15	14	14	
	7 諸経費の増加	14	4	3	8	5	3	3	5	2	4	0	7	8	3	4	10	7	7	10	9	12	12	12	
	8 金利負担の増加	2	0	2	5	2	0	3	3	2	0	4	7	6	5	7	3	1	2	2	2	2	4	4	

注：上位2項目の複数回答、回答数÷企業数（回答なしを含む）

お客様の事業資金をバックアップ!!

とりぎん

活 力

シリーズ

かつりよく

## 中小事業者向け融資

3つのラインナップから貴社に最適な商品をお選びいただけます。

短期運転資金

地域振興ファンド  
活力

- 1 利率 年**1.5%**～
- 2 原則 無担保・第三者保証人不要
- 3 保証料不要

長期運転資金

活力Ⅱ

信用保証協会保証付

- 1 ゆとりの**5年**返済
- 2 無担保・第三者保証人不要
- 3 原則翌営業日回答

長期運転資金

活力Ⅲ

オリックス(株)保証付

- 1 **2,000万円**までの融資幅
- 2 無担保・第三者保証人不要
- 3 ゆとりの**5年**返済

お問合せ

とりぎんダイレクトセンター

**0120-86-6915**

平日(銀行休業日を除く) 9:00～17:00

<http://www.tottoribank.co.jp>

TOTTORI  
BANK



青い鳥の銀行です。

鳥取銀行

平成18年5月1日現在

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています



TOTTORI BANK

発行 鳥取銀行 ふるさと振興部  
くらしと経営相談所

〒680 8686 鳥取市永楽温泉町171番地  
TEL 0857-37-0220